

第27回 深田久弥生誕120年

久弥祭



深田久弥（1903年～1971年）
石川県大聖寺町（現加賀市）生まれ
山の文学者、小説家、俳人、ヒマラヤ・シルク
ロード研究者。著書には「日本百名山」や
「ヒマラヤの高峰」など多数



深田久弥の原点の山《富士写ヶ岳》に集いましょう

日時：令和5年10月22日（日）午前8時より
場所：富士写ヶ岳・丸谷ダム広場 石川県加賀市山中温泉枯淵町
式典：献酒・献花・献句・著作朗読等
備考：小雨決行

但し荒天時の開催は前日の午後4時以降に
山の文化館まで電話又はホームページにてご確認ください。
※式典後の富士写ヶ岳登山は自己責任でお願いします。
※深田久弥ゆかりの地散策を行います。

参加ご希望の方は10：00までに
「深田久弥 山の文化館」にお越しください。

連絡先：深田久弥 山の文化館
石川県加賀市大聖寺番場町18-2
TEL 0761-72-3313
<https://yamanobunkakan.com>



富士写ヶ岳のシャクナゲ



深田久弥終焉の山 茅ヶ岳

主催：久弥祭実行委員会
山中山岳会・石川県勤労者山岳連盟・加賀山岳会・加賀ハイキングクラブ
公益社団法人日本山岳会石川支部
NPO法人深田久弥と山の文化を愛する会
後援：加賀市

深田久弥と 日本百名山

山と久弥と文学と ふるさとの山魅力再発見

萩原 浩司氏 プロフィール

1960年栃木県生まれ。小学生のころより父親に連れられて日光・那須の山々に遊び、高校・大学時代は山岳部に所属。大学卒業と同時に山と溪谷社に入社し、『SKIER』副編集長などを経て月刊誌『山と溪谷』、『ROCK & SNOW』編集長を歴任。現在は山と溪谷社取締役、山岳出版本部本部長として山岳関係の雑誌・書籍を統括する立場にある。

2013年に母校・青山学院大学山岳部の登山隊を率いてネパール・ヒマラヤのアウトライアー（現地名：ジャナク・チュリ/標高7,090M）東峰に挑み、初登頂。日本山岳会においては2009年より『山の日』制定プロジェクトの担当理事として『山の日』制定運動に加わった。

2013年から今日までNHKの登山番組『にっぽん百名山』シリーズに多数出演。主な著書に『萩原編集長の山塾 実践！登山入門』、ヤマケイ新書『萩原編集長 危機一髪！』（いずれも山と溪谷社刊）などがある。『山の日』アンバサダー。



申込往復はがき 記載例 ※往復と返信をお間違えのないようにご記入ください

往復表	返信表	返信表	往復表
☐ 〒922-0067 加賀市大聖寺番町18-2 深田久弥山の文化館 「深田久弥生誕120年記念講演」係	何も記入しないでください 【抽選結果を印字します】	☐ (応募の方の) ①郵便番号 ②ご住所 ③お名前	(応募の方の) ①郵便番号 ②ご住所 ③お名前 ④電話番号

申込締切 9月30日(土)必着

- 1枚につき1名様のお申し込みとなります
- 定員に達した場合は抽選の上、当落のご連絡をさせていただきます。
- 抽選結果を印字した返信はがきが当日の入場券となります。
- 応募の際にいただいた情報は抽選結果のご連絡のみに使用させていただきます。

【問合せ先】 深田久弥生誕120年記念事業開催実行委員会